

さんすう

突然ですが、今回でさんすう最終回です。今までご愛読ありがとうございました。というか実はこれ、打ち切りです(泣)。みんなご愛読おねがいしますよ(もう遅いけど)。何故かずっと評判良くなかったんですよw。みんなクロスワードパズルの方が面白いって…。でも今回はややこしいことを考えるのが嫌いな人でも正解には辿り着ける好きな人も頑張れる、そういう問題です。今回は論理問題なのです。これは文字をおいて解いたらなんの面白みもなく終わってしまう問題ですが、好きな人はこれを紙とペンも文字式も使わず、暗算でやってみてください。出来る人はとりあえず僕よりは頭がいい人です。世間一般よりいいかは知りませんがねw(いや、マジな話…)。ではどうぞ！

「かれらはいくらもってたんでしょう？」

ある3人の旅人の話です。この旅人は世界一周旅行の真っ最中。3人とも貧乏だったし、お金は財布を共有して使っていました。節約を心がけることにもなりますね。

そしてある日、この3人はとある発展途上国で何やらコンクリートで出来た駐車場付きの建物を見つけました。どうやらホテルのようです。旅人たちはここに泊まることにしました。しかし、店の主人と見える人はいません。料金も、知らない言葉で書いてあるみたい。途方に暮れた3人の旅人は悩んだあげく有り金全部置いてくことにしました。いい人だったんですね。

旅人らが、部屋に入ってから数時間後、この店の店主が帰ってきました。そして置かれたお金に気づき店主は旅人らの部屋にお釣りを払いに行きました。お釣りは15ドルです。

しかし、彼は階段を登る途中で気付いてしまいました。旅人らはこのホテルの料金がわかっていない…。店主はお釣りから6ドルくすねて9ドルしか返しませんでした。というか全部取っちゃえばいいのにw。それはともかく、このホテルの本来の料金は旅人の有り金全てより15ドル安いんだけど、6ドルは盗まれたというわけです。

そして旅人が実質的に払った額と6ドル合計で15ドルになるわけですがさて、

旅人の有り金はいくらだったのでしょうか？

またこの問題の解が不定ならば、それを証明して下さい。

問題は以上です。正解者の中から抽選で1名に、図書カード1000円分を進呈します。アンケート用紙に答えを書いて送ってください。あと、この問題の解答は次号Me~dia 7に掲載します。それじゃあ、さようなら。またいつか。

前号の解答

まず、僕はみなさんに謝らなければなりません。

理由は…、実はあの問題、答え31日になると思って問題出していたんです！

そのせいでかなり紛らわしい文章になってしまい、本当に申し訳なく思っています。

すこし、何故ミスをしたかを説明させていただきますと…

初項 $1/2$ 、公比 $1/2$ の等比数列の和は $1 - (1/2)^n$ になりますが、これはどこまで行っても(無限にまでトばさなきゃ)、1にはならずいつまで経っても $(1/2)^n$ だけ足りません。

僕はこれを応用して何か問題を作ろうとしました。そして僕はどこをどう勘違いしたのか、あんなふうに元を全く応用できていない問題を作って出題してしまっただけです。

前号の問題の解答は30日目になります。詳しい説明は省きま

すが直感的に分かってください。

ちなみに僕がやりたかったことは…

宇宙船は30日終了の時点でぴったり、目的地につきました。

さて！半分を過ぎたのはいつでしょう？

こんな感じでありました… 読者のみなさん。

問題思わせぶりたっぴりで本当にすいませんでした。しかしながら問題そのものは間違っていないため、図書カードの当選者はそのまま正解者から選ばせてもらいます。

どうかご理解の程お願いします。

前回の図書カードの当選者はLLPさんです。
おめでとうございます。なお正解者は4名でした。

文責 ゆーすけ Special Thanks! まさ一&ほんにゃ